

Over the Sky

「LAST EXILE」のED

よる　じ　かん　せま　く
夜の時間が迫り来る
あなたはこんな^{ちか}近く
でも^{とお}遠い...

なに　あ　こ　が
何に懂れて
だれを^{おも}想うのか
いのち^か賭ける^{すがた}姿
透^すき^{とお}通^{うつく}る美しさに
ことば　の
言葉を飲んだ

あなたが^{そら}空^いを行くな
わたしは^{つばさ}翼になりたい
どんなに^{つよ}強^{かぜ}い風にも
けして^お折れない
しなやかな^{はね}羽
いつか　き　と　持　つ　か　ら

お　な　ゆ　め　み　そ　だ
同じ夢見て育ったね
しろ　は　な　さ　ま　ち
白い花咲く街で
でも^{いま}今は...

く　も　ま　か
雲間を駆けてゆく
ぎんいろ　そ　ら　ふ　ね
銀色の空の船
み　あ　の
見上げて伸ばした
ゆびさき　ぬ
指先をすり抜け
ちい　き
小さく消えた

は　そ　ら　か　な　た
果てない空の彼方で
すべては^{ど　こ　つづ}何処へ続くだろう
も　と　や　す　ば　し　ょ
求める安らぎの場所
てんし　お
天使が降りる

みち
道はわたしの
うで つづ
腕へ きっと続くよ

は そら かなた
果てない空の彼方で
と こ つづ
すべては何処へ続くだろう
もと やす ばしょ
求める安らぎの場所
てんし お
天使が降りる
みち
道はわたしの
うで つづ
腕へ きっと続くよ

そら い
あなたが空を行くな
つばさ
わたしは翼になりたい
つよ かぜ
どんなに強い風にも
お
けして折れない
はね
しなやかな羽
も
いつか きっと持つから